

議題 1 答申書の作成手順について

1. 答申書の作成について

※委員が点数及びコメントにより評価を行い、市民参加推進会議における議論で決定

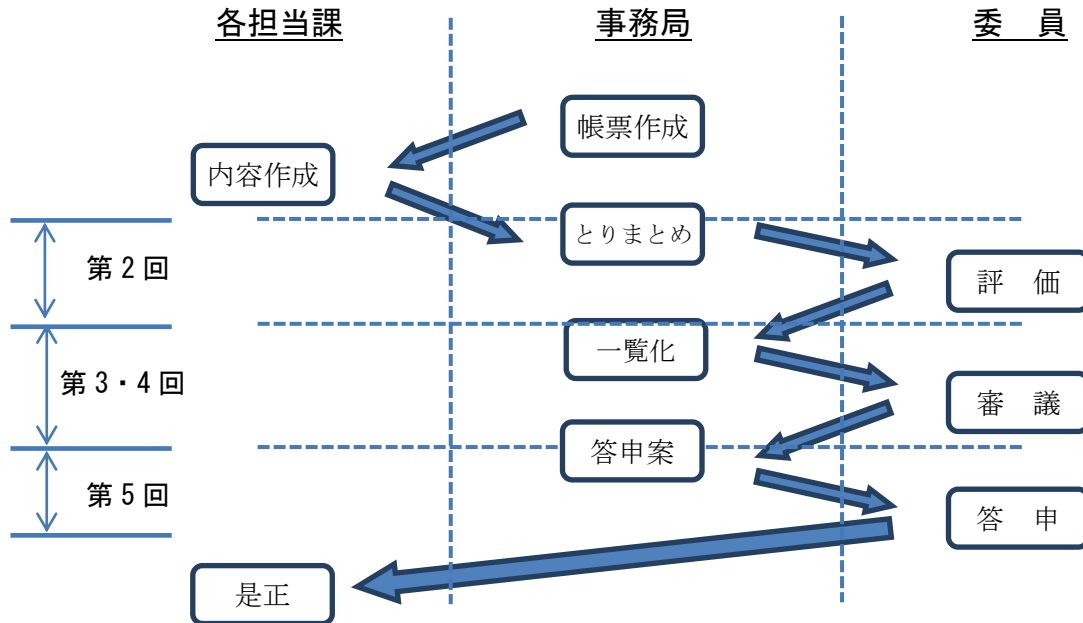
(1) コメントによる評価

- 市民参加推進会議における議論により決定
- 内容については、事業全体における市民参加についての総括及び今後の方向性について記述する。
- 特に市に是正を求める内容については、事業ごとにコメントで記述をしていく。

(2) 評価点数による評価

- 100点満点による評価で、委員が資料をもとに各自で評価した結果をもちより、議論により決定
- 評価は、事業における市民参加の評価 30点及び実施した市民参加の評価 70点で決定し、良好(◎)・妥当(○)・改善を要する(△)・不良(×)の4つの区分に区分する。

2. 答申書作成の流れ



3. 事業の評価について

(1) 評価の流れ

- ① 評価基準をもとに平成 25 年度市民参加実施状況調査票及び広報しろいで事業を確認する。
- ② 評価基準に従い、点数を評価シート付表に記入
- ③ 評価シート付表の点数を評価シートに転記し、コメントを記入
- ④ 記入した評価シートを事務局にメール
- ⑤ 事務局が一覧表を作成し、一覧表をもとに市民参加推進会議で議論

(2) 配点

① 事業における市民参加の評価 30点

- 実施した市民参加の数【実施数×5点】(上限15点)、選択した市民参加の手法について(上限5点)、意見の取り扱い・公表方法について(上限5点)、市民参加の取り組み・積極性について(上限5点)で評価する。
- 実施した市民参加の数以外の評価項目である「選択した市民参加の手法について」、「意見の取り扱い・公表方法について」、「市民参加の取り組み・積極性について」は、実施したそれぞれの事業の評価を踏まえた総合的な評価とする。
- 評価については、評価シート付表(計算表)を参考にしながら評価を行う。

② 実施した市民参加の評価 70点(事業あたり各20点・4つめの評価については半分に調整)

- 市民参加の手法ごとにあらかじめ定める5項目において、各4点で評価。
- 評価は、事業ごとに評価シート付表(計算表)を用いて評価し、点数の内訳は、条例が求める基準について2点、市民参加推進会議が求める水準について2点で評価する。
- 条例が求める基準については、評価基準を満たしていれば、原則2点とする。基準の一部を満たしていない場合は1点とし、基準を全く満たしていない場合は、0点とする。
- 市民参加推進会議が求める水準については、水準を全て満たしている場合は、2点とする。水準を概ね満たしている場合は1点とし、水準を全く満たしていない場合は、0点とする。

(3) 評価区分

① 総合的评价 100点満点

◎良好(75点以上)・○妥当(55点以上)・△改善を要する(30点以上)・×不良(29点以下)

② 実施した市民参加の評価 20点満点

◎良好(15点以上)・○妥当(11点以上)・△改善を要する(10点以下)・×不良(5点以下)